



2026 年 3 月

理事長・チャプレン 井上 良作

わたしたちは皆、顔の覆いを除かれて、鏡のように主の栄光を映し出しながら、栄光から栄光へと、主と同じ姿に造りかえられていきます。これは主の霊の働きによることです。

(コリントの信徒への手紙二 3 章 18 節)

先月、イタリアのミラノ・コルティナで、4年に一度のスポーツの祭典であるオリンピックが開催され、各国を代表するアスリートたちの躍動に世界中が興奮しました。日本選手たちの大活躍も連日報じられ、国中が感動と歓喜に包まれました。現代のアスリートたちの競技力における向上は、前世代と比べて、驚異的に伸長していると思われます。指導技術の進歩や練習施設の拡充、体躯の変化等が原因として考えられるでしょう。私は、それに加えて、デジタル機器等の普及による「モデルへの近さ」も大きな要素となっていると考えます。今日、中高校生のスポーツや芸術においても、その力の向上は目を見張るものがあります。特に若者の成長に関しては、「モデルに倣う」という要素が非常に効果的でしょう。現代では、テクノロジーの進歩により、世界中のモデルのパフォーマンスを瞬時に何度も繰り返し見て学び、自身の姿も振り返ることができ、これが大きな飛躍に繋がっていると考えられます。

昭和の時代、男子はブルース・リー（※香港人の武術家でアクション映画の世界的スター）の映画を観て、「アチャー」と言ってはカンフーの達人のように飛び跳ねたり、女子は誰もが「聖子ちゃんカット」（※80年代アイドルの松田聖子の髪型）のヘアスタイルにしました。人々は、モデルを抱き、それに「なりたい自分」を重ねます。人には、自分の好きな人に似たいと考えて努力する能力があります。「模倣」は、教育という営みにおいて重要なのです。

今月の聖句には、『栄光から栄光へと、主と同じ姿に造りかえられていきます。これは主の霊の働きによることです』という言葉があります。「主と同じ姿に」と云われている、「主」とはイエス・キリストのことです。西洋の絵画で描かれているキリスト像は、白人で茶色の髪の毛、髭を生やした、ハンサムで優しく強い父親のような男性のイメージです。しかし、当然のことながら、私たちの外見がそういう姿に変わっていくということではないでしょう。これは、『主の霊の働きによること』とあるように、イエスを好きな人、モデルとして心に抱く人は、イエスの霊



がその人の心に宿って、そのキャラクター(行動・価値観・生き方)がイエスに似ていくということなのです。英語の表現では、“Christlike character”, “Christlikeness”と言われます。聖書は、私たちの人生の目的が「イエスに似た者となる」という人格形成にあり、赤ん坊であれ高齢者であれ皆その成長途上にあり、ゴールは神の国で永遠の命が約束されていると教えています。

それでは、イエスのキャラクターとはどのようなものでしょうか。ザアカイのように友無き者の友となり、病のゆえに社会から疎外されている人を癒して尊厳を回復し、五千人の空腹を満たし、十字架上の自分を罵る群衆を「父よ、彼らをおゆるしてください。自分が何をしているかわからないのです」と神にとりなし、人に与えて赦して、果てはご自分の命を与えました。その眼差しは常に低いところへ注がれ、ご自身は柔和で謙遜であられました。その方が、復活してパラダイス(神の国)にいらっしゃるということは、神はそのように相手の立場に立って考え行動する人を、決して見捨てない身離さない、と約束しておられるということなのだと思います。

私が尊敬するある牧師はこう言いました。「人は愛されることで安息し、愛することで満足する」と。『神は、ひとり子を与えるほどに世を愛された』(ヨハネによる福音書3章16節)とありますので、私たちはこのままありのままで愛されており、愛されるための努力はもう必要ない。「もっと認められたい」「もっと愛されたい」という「もっともっと」の努力は決して満足しない。愛されるための努力をするエネルギーがあるなら、それを、人を愛すること、受け入れること、理解すること、励ますこと、に用いなさい。そうすれば、「満足」が得られると、私たちはイエス・キリストから教えられています。

今年も、高校3年生が立派に成長し巣立って行かれることを、大変嬉しく誇らしく思います。「人生は出会いこそ宝」と言われます。目標とする人、憧れる人との出会いが人生を決めるということがあるでしょう。もうすでにそうした人と出会っているという人は幸いです。良き出会いを求め、大切にしていきたいです。一方、清教学園生は、イエスという、あらゆる時代の、万人の救い主とすでに出会っています。みんな思いやりに富み、神様に愛された生徒たちだと思います。何事も恐れることなく、自分の使命を信じ、賜物を生かして、世の人々の幸せに貢献し、自身も幸せな人生を歩んでいきたいです。